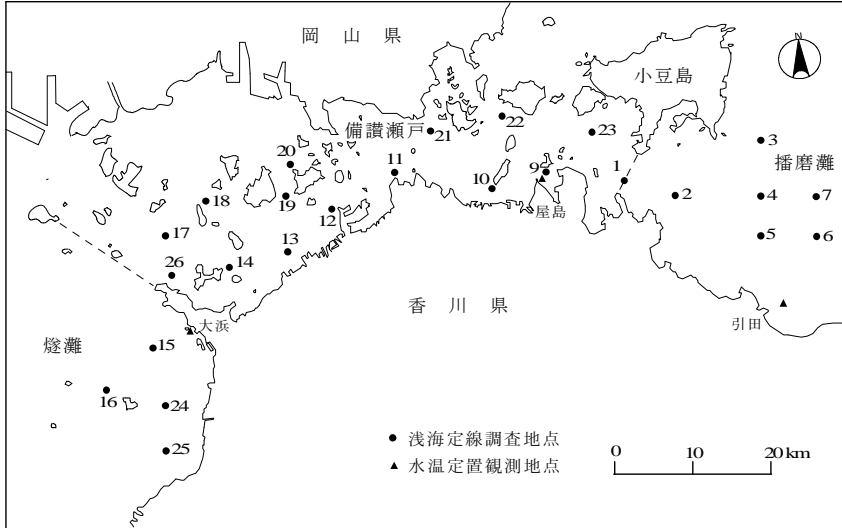


香川県漁海況情報 平成26年2月 (H25-11号)

香川県水産試験場

1. 海況

1) 観測地点



2) 浅海定線調査

(1) 調査日

平成26年2月3日（備讃瀬戸，燧灘），5日（播磨灘）

(2) 水質概況

平年と比較すると、水温と透明度は「平年並み」から「やや高め」、塩分は「平年並み」、溶存酸素は「やや低め」から「平年並み」であった。

2月

		水 温 (°C)			塩 分 (PSU)			透 明 度 (m)	溶 存 酸 素 (ml/l)	
		表層	10m層	底層	表層	10m層	底層		表層	底層
播 磨 灘	7地点平均値	9.8	9.8	9.7	32.2	32.2	32.3	10.5	6.06	6.08
	平年値	9.4	9.4	9.4	32.3	32.3	32.4	8.9	6.40	6.35
	平年偏差	0.5	0.5	0.4	-0.1	-0.1	-0.1	1.6	-0.34	-0.27
	標準偏差(σ)	0.9	0.9	1.0	0.6	0.6	0.6	2.4	0.34	0.32
	状 況	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	やや高め	やや低め	やや低め
備 讃 瀬 戸	14地点平均値	9.9	9.9	9.9	32.5	32.5	32.5	5.7	6.10	6.19
	平年値	9.4	9.4	9.4	32.6	32.6	32.6	6.1	6.35	6.36
	平年偏差	0.5	0.6	0.6	0.0	0.0	0.0	-0.4	-0.25	-0.17
	標準偏差(σ)	0.9	0.9	0.9	0.6	0.5	0.5	1.8	0.34	0.34
	状 況	やや高め	やや高め	やや高め	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	やや低め	平年並み
燧 灘	4地点平均値	10.8	10.6	10.6	32.4	32.7	32.7	9.9	6.24	6.13
	平年値	9.8	9.8	9.8	32.8	32.9	32.9	7.7	6.50	6.44
	平年偏差	1.0	0.8	0.8	-0.4	-0.2	-0.2	2.2	-0.26	-0.31
	標準偏差(σ)	0.8	0.8	0.9	0.5	0.5	0.4	2.4	0.37	0.39
	状 況	やや高め	やや高め	やや高め	やや低め	平年並み	平年並み	やや高め	やや低め	やや低め

平年偏差 = 平均値 - 平年値

平年値の算出期間

水温，塩分及び透明度：昭和56年（1981）1月～平成22年（2010）12月

溶 存 酸 素：昭和56年（1981）2月～平成22年（2010）12月

水温は，毎月1日の値に補正。

平年並み $0\sigma \leq \text{平年偏差} < 0.6\sigma$ (σ : 標準偏差)

やや高め (やや低め) $0.6\sigma \leq \text{平年偏差} < 1.3\sigma$

かなり高め (かなり低め) $1.3\sigma \leq \text{平年偏差} < 2.0\sigma$

著しく高め (著しく低め) $2.0\sigma \leq \text{平年偏差}$

3) 定置観測 (水温)

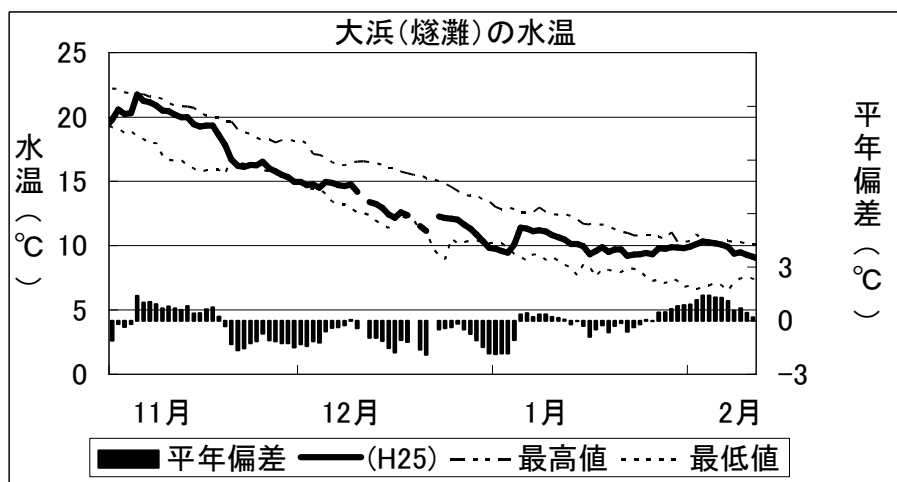
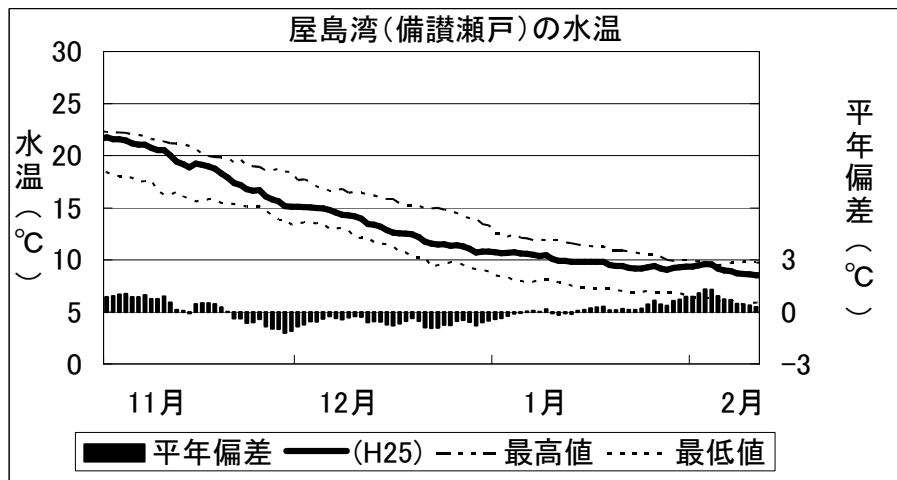
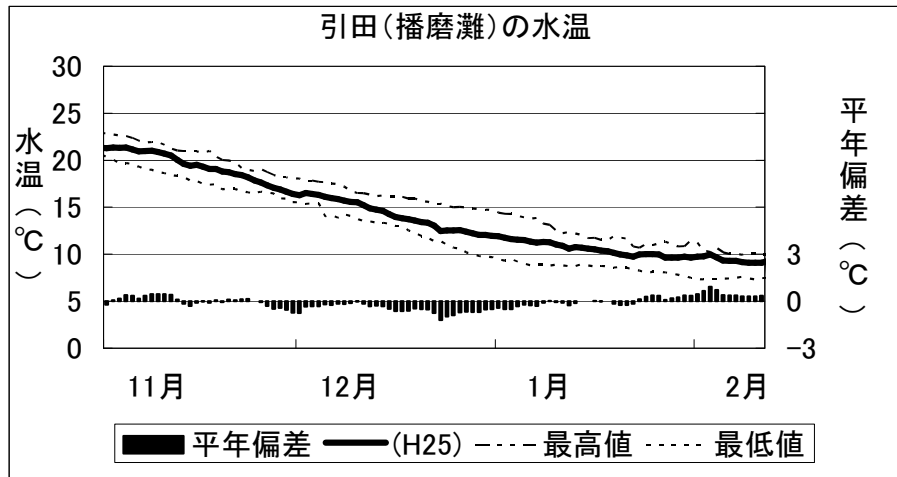
播磨灘 (引田) : 11月は平年並み, 12月は平年並みからやや低め, 1月は平年並み, 2月はやや高めから平年並みで推移している。

備讃瀬戸 (屋島) : 11月はやや高めからやや低め, 12月はやや低めから平年並み, 1月は平年並みからやや高め, 2月はかなり高めから平年並みで推移している。(2月上旬に2日, 過去最高値を更新。)

燧灘 (大浜) : 11月はかなり高めから著しく低め, 12月は平年並みから著しく低め, 1月は著しく低めからやや高め, 2月はかなり高めから平年並みに推移している。(11月下旬に6日, 12月中旬に1日, 下旬に1日, 1月上旬に3日, 過去最低値を更新。)

平年値の算出期間 引田及び大浜 : 平成元 (1989) ~平成 24 (2012) 年

屋島 : 昭和 50 (1975) ~平成 24 (2012) 年



4) 赤潮 (1月20日～2月19日)

播磨灘～備讃瀬戸:明確な着色域はない*が、2月19日に高松市～さぬき市沖で *Eucampia zodiacus* が高密度に発生した。

燧灘:発生無し

**Eucampia zodiacus* については、複数調査点で 300 cells/mL 以上検出された場合を赤潮発生の基準とした。

5) 卵稚仔

調査日:平成25年1月7日(備讃瀬戸,燧灘),1月8日(播磨灘)
出現量

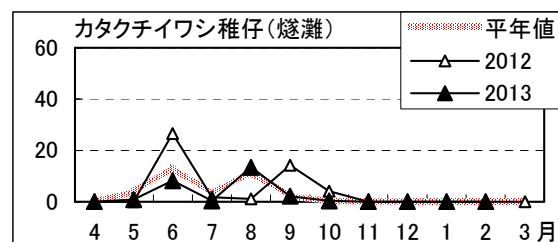
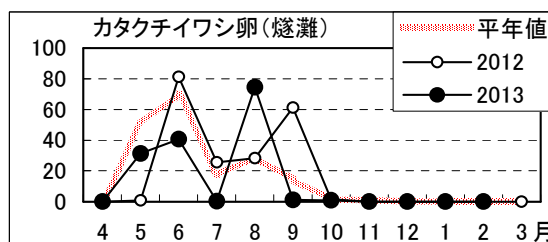
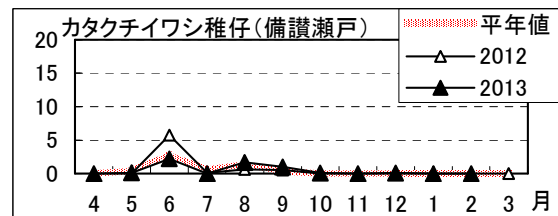
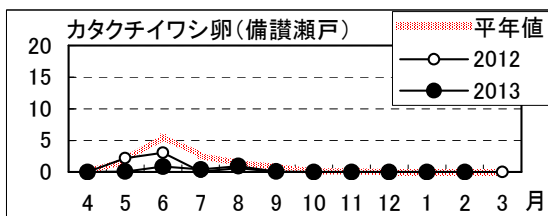
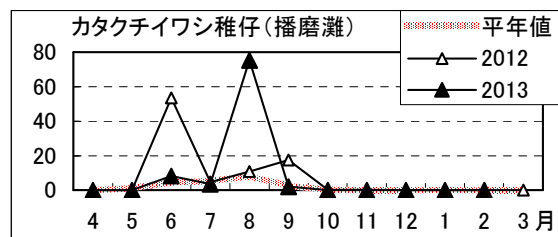
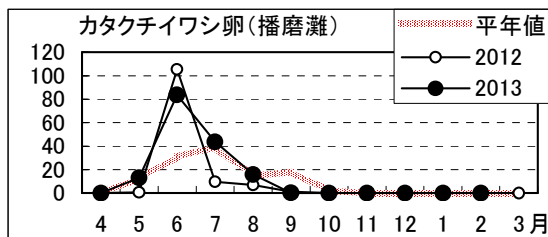
—: 平年値が0の場合を示す。(その他の魚類については平年値がない)
平年値の算出期間

カタクチイワシ:昭和55(1980)年度～平成24(2012)年度
マイワシ:平成6(1994)年度～平成24(2012)年度
イカナゴ:昭和56(1981)年度～平成24(2012)年度

		カタクチイワシ		マイワシ		イカナゴ	その他の魚類	
		卵	稚仔	卵	稚仔	稚仔	卵	稚仔
播磨灘	平均値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.3
	対平年(%)	-	-	-	0.0	8.8		
	平年値	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8		
備讃瀬戸	平均値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
	対平年(%)	-	-	-	0.0	0.0		
	平年値	0.0	0.0	0.0	0.3	0.7		
燧灘	平均値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	対平年(%)	-	-	-	0.0	0.0		
	平年値	0.0	0.0	0.0	1.0	1.3		
総平均	平均値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1
	対平年(%)	-	-	-	0.0	4.8		
	平年値	0.0	0.0	0.0	0.3	1.4		

*マイワシの卵・稚仔は、平成14年度以降、確認されていません。

*イカナゴの卵は、沈性弱粘着卵のため、プランクトンネットではほとんど採集されません。



2. 漁況

1) 1月からの漁況は次のとおりである。

海 域	漁 況
播 磨 灘	底びき網ではイヌノシタ、イシガレイ、マゴチ、オニオコゼ、ガザミ、クルマエビ、マダコ、イイダコ、アカガイなどが漁獲されている。 建網ではメバル、カサゴ、キジハタ、オニオコゼ、マコガレイ、マダイ、クロダイ、マダコなどが漁獲されている。
備 讃 瀬 戸	底びき網ではヒラメ、ウシノシタ類、メイタガレイ、マコガレイ、マダイ、スズキ、マアナゴ、オニオコゼ、ネズッコ類、シロギス、ニベ（コイチ）、ウマヅラハギ、ガザミ、小エビ類、マダコ、イイダコ、ベイカ（ジンドウイカ）、アカニシ、ツメタガイ、マナマコなどが漁獲されている。 建網ではカサゴ、メバル、マダイ、クロダイ、アイナメ、ボラ、ウミタナゴなどが漁獲されている。
燧 灘	底びき網ではヒラメ、マゴチ、ウシノシタ類、マコガレイ、メイタガレイ、マダイ、クロダイ、スズキ、オニオコゼ、テンジクダイ、シロギス、ネズッコ類、ニベ、ガザミ、小エビ類、シラサエビ、シャコ、マダコ、イイダコ、テナガダコ、ベイカ（ジンドウイカ）、ミミイカ、トリガイ、アカガイ、アカニシ、ツメタガイ、マナマコなどが漁獲されている。

2) 香川県の漁獲情報

(1) 漁獲管理（TAC）システムデータ

日本周辺の生物資源を適切に管理保存するためのTAC(漁獲可能量)を迅速に把握することを目的とした漁獲情報システムで、本県では以下の産地市場に整備している。

(2) 高松市中央卸売市場データ

水産物のうち生鮮水産物（香川県全体からの集荷物）について、高松市中央卸売市場のホームページで公開されている情報を水産試験場で集計したもの。

